

令和4年度 日進市障害者活躍推進計画に基づく取組の実施状況

1 計画作成機関(任命権者)

日進市(日進市長・日進市教育委員会・日進市議会議長)

2 評価年度

令和4年度

3 目標の達成状況

(1)採用に関する目標

目 標	各年度において、法定雇用率を達成する。
評価方法	毎年の任免状況通報により把握・進捗管理。
達成状況	法定雇用率 2.6%に対し、実雇用率 2.49%

(2)定着に関する目標

目 標	不本意な離職を発生させない。
評価方法	障害者である職員の定着状況を把握する。
達成状況	令和3年度の新規採用職員及び新規採用職員でない障害者において、不本意な離職は発生していない。

4 取組内容の実施状況

1 障害者の活躍を推進する体制整備体制整備		
1	組織面	・障害者の雇用の促進等に関する法律に基づき、障害者雇用推進者として人事課長を、障害者職業生活相談員として人事担当者を選任している。 ・各部局において、障害者雇用推進者を選任している。
2	人材面	・障害者差別解消法の改正に伴い、不当な差別的取扱いの禁止や合理的配慮の提供等について、パンフレットを改訂し、全職員に周知した。

		・障害者差別解消法に基づき講演会を開催した。
2 障害者の活躍の基本となる職務の選定・創出		
		障害者である職員の障害特性や能力、本人の希望等を踏まえた配置に努めた。
3 障害者の活躍を推進するための環境整備・人事管理		
1	職務環境	新型コロナウイルス感染症拡大防止策としてマスクを着用することとなり、読唇によるコミュニケーションが困難となった聴覚障害のある職員からの相談を受け、音声認識システムを導入した。
2	募集・採用	<ul style="list-style-type: none"> ・新規採用の募集区分について、身体障害者、知的障害者及び精神障害者について募集を行った。 ・採用試験中、受験者の状況に応じて筆記試験の時間を延長した。
3	働き方	時差出勤や在宅勤務など柔軟な働き方の試行実施を行った。
4	キャリア形成	研修受講時、手話通訳者の設置を行った。
5	その他人事管理	人事考課面接や自己申告面接等を行い、障害者である職員に対して必要な配慮等の有無を把握する機会を定期的に設けた。